

O's news

オーズニュース

2014

第118号

11

2014年11月1日発行

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1 TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399 <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

脳動脈解離とは

脳神経外科部長 山田 修一

血管、特に心臓から流れている血液を運ぶ血管を動脈と呼びます。この動脈の壁は2重(一部3重)の構造となっており、内側の壁(内膜)と外側の壁(外膜)が合わさって血管を形作っています。

この膜どうしが何らかの原因ではがれてしまうことを動脈解離と呼びます。はがれる原因は外傷、動脈硬化、感染症などがあり、突然発生するのが特徴です。

脳動脈解離の特徴

内膜と外膜がはがれるとき、この部分に強い痛みを感じることが多いです。症状としては首の痛みや頭痛として現れます。胸部大動脈解離では胸部痛を伴うことがあります。また、はがれた内膜と外膜の間に血液が充満することがあります。この血液の充満した部分(偽腔)が大きく広がると、本来血液が流れる部分(真腔)を押しつぶし、ひどい時には真腔が詰まってしまうます。こうなると元の血管の血流がなくなり、脳梗塞を発症することがあります。時には充満した血液がさらに外膜を突き破り、血管の外に出血が起こります。この場合にはくも膜下出血となり、非常に重篤な状態となります。

脳動脈解離の診断

急な首の痛みや頭痛、あるいは脳卒中のような症状(半身麻痺、言語障害、意識障害など)が出現した場合には、できるだけ早く病院を受診してください。

診断にはMRIが有用です。しかし通常の撮影方法では見逃されることも多く、脳神経外科専門医による画像診断が必要です。MRIで動脈解離が疑われた場合には、さらに追加で造影CT検査や血管撮影検査などを行う場合もあります。

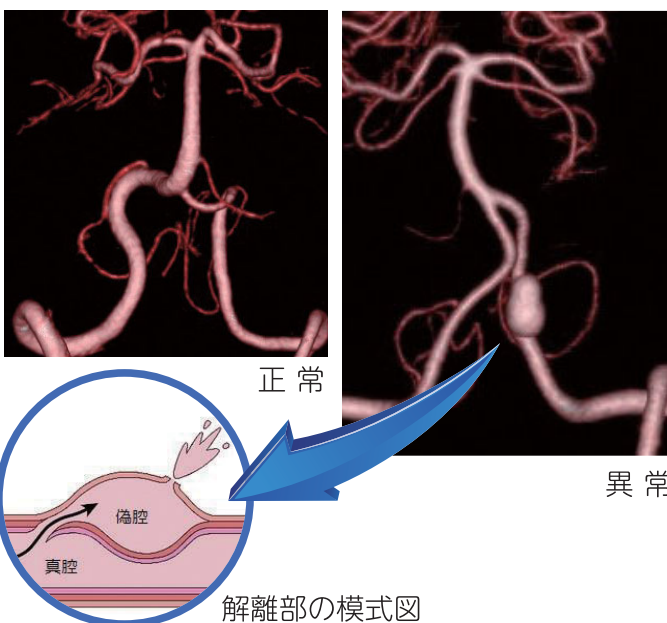
脳動脈解離の治療

症状のある急性期の動脈解離に対しては、基本的には入院治療が必要です。解離が進行すると、症状の悪化を来し、脳梗塞やクモ膜下出血をおこす可能性があるからです。首の痛みや頭痛のみの場合には、お薬で血圧やコレステロールを下げたり安静にしたりするだけで良くなることが多いです。

脳梗塞を伴っている場合には、通常の脳梗塞と同じ治療も追加します。くも膜下出血を来した場合には緊急手術が必要となることが多いです。いずれにしても、できるだけ早く治療を開始することが重要です。

最後に

動脈解離という病気は一般では聞きなれない言葉ですが、症状は上記のとおり特別なものではありませんので、動脈解離が疑われる場合には早めの受診をお勧めします。





作業療法という言葉は聞き慣れない言葉だと思います。実際に病院で働いていて「作業療法って何?」と患者様によく聞かれます。作業療法とは、食事や着替えなどの動作が行ないにくい患者様に対して、作業活動を用いて身体の機能の治療を行い、動作が行えるようにしていきます。実際の治療場面において、編み物を提供することがありますが、作業療法士はただ患者様に編み物をさせて遊んでいるように見えます。しかし、実際にはどこの関節がどれだけ動いていて、どこの筋がどれだけ働いているかを考えながら見えています。作業を治療として導入するには、道具・腕の重さや長さなどを知り、その作業が1人1人の患者様にとって適した運動負荷になるように調整できなければ導入できません。編み物では腕を机の上に置かずに宙に浮かせた状態で行うと、腕には何キロの負荷がかかっているかということを考えながら行っています。このように細かな部分まで考えながら、作業を治療として提供しています。



医療情報管理室のご紹介

医療情報管理室 診療情報管理士
特命主任 伊藤 優実

◎医療情報管理室とは

医療情報管理室は、院内の膨大な診療記録全般を適切に運用・管理し、又患者さまの診療等に役立つ情報を提供する部門です。診療録の整理・分類から個人情報の管理、診療内容のデータ化や分析といった業務を担っています。平成26年に「診療情報管理室」から、機能強化のために「医療情報管理室」へ名称を変更し、診療情報管理士という専門的な資格を持ったスタッフ3名(1人専従)で業務を担当しております。当院の医療情報管理室は大きく分けて「診療情報管理」「臨床指標」「医療統計」という3本柱で業務を行っております。

平成20年10月に電子カルテが導入され、管理業務内容が大きく変化する中、大切な患者さまの情報を慎重に取り扱い、かつ迅速に提供出来るよう日々業務に取り組んでいます。

良い診療はその裏付けとなる良い記録、情報があつてのものであり、その精度を高める努力を続けていき、より信頼される医療情報管理室を目指していきたいと思っております。

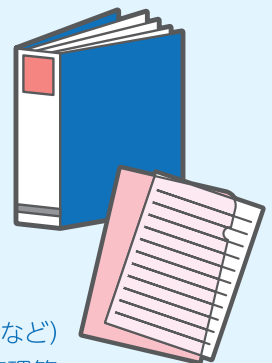
医療情報管理室

診療情報管理
臨床指標
医療統計



◎主な業務内容

- ・診療録の点検・整理
- ・診療録の貸出し、保管管理
- ・ICD分類による疾病分類、統計
- ・退院時要約の点検、管理
- ・診療記録開示への対応
- ・DPCコーディング、様式1作成
- ・諸統計作成
- ・診療情報の提供(地域がん登録など)
- ・診療記録を構成する諸書式の管理等





日本の四季暦「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo 秋吉 美穂子

11月

霜月

しもつき

霜が降りる月を略して、霜月となりました。
出雲へ出かけた神様が帰る「神帰月」ともいわれ、紅葉も本番を迎えます。

二十四節気

十九節気

りつとう

立

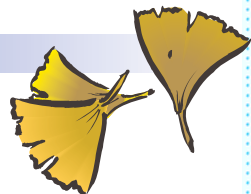
冬の始まり、立冬、木枯らしの用いも届きます。火を使い始めるこの季節、11月第一亥の日は「こたつ開きの日」とされてきました。七五三も行われます。

冬

七十二候

7日～11日(五十五候) **山茶始開** つばきはじめてひらく

この「つばき」とは山茶花(さざんか)のことです。一度に散る椿と違い、一枚一枚花びらが散ってゆきます。大西病院の外周、屋上庭園にも植えられ、鮮やかなピンク色の花がきれいです。



12日～16日(五十六候) **地始凍** ちはじめてこおる

夜の冷え込みも厳しく大地が凍り始めるこの頃、冬の到来を実感します。「小春日和」(こはるびより)とは晩秋から初冬にかけての穏やかなあたたかい日のことです。



17日～21日(五十七候) **金盞香** きんせんこうばし

金盞とは水仙の花のことで、早いものでは、11月中旬から咲きはじめます。

二十四節気

二十節気

しょうせつ

小

「まだ、それほど雪は多くない」という意味の小雪です。冬本番が近づいたこの時季です。

雪

七十二候

22日～26日(五十八候) **虹蔵不見** にじかくれてみえず

日差しが弱まり、空気の乾燥するこの季節は虹を見かけることは、少なくなります。どんよりとした曇り空がつづきます。

27日～12/1(五十九候) **朔風払葉** さくふうはをはらう

朔(さく)=北を意味する冷たい風が、紅葉した木の葉を払い落とし、枯れ木が目立つ頃です。

12/2～12/6(六十候) **橘始黄** たちばなはじめてきなり

橘(たちばな)は日本古来よりめでたいものとして扱われた植物で、「永遠」をあらわしました。文化勲章のデザインにも用いられています。



季節の花

山茶花

さざんか

ツバキ科常緑樹／原産地：日本

花ことば：愛嬌、困難に打ち勝つひたむきさ

日本の冬の庭を彩り、「たきび」の童謡でも知られるさざんか、その名前は椿の漢名である山茶花から由来したと言われています。

野生種のサザンカは白花で、赤やピンクに咲く花は品種改良されたものです。丈夫で育てやすく生垣や庭木に広く親しまれてきました。花後の剪定から4月上旬までに剪定するのがコツです。春から伸びた枝の先端に6～7月上旬に花芽が形成されるので、夏以降の剪定はひかえましょう。

江戸時代に出島にきたオランダの医師がヨーロッパへ持ち帰り広まってゆきました。学名、英名ともに「Sasanqua」サザンカです。



大西病院の外周



Ohnishi Neurological Center

外来担当医表

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------|----|-------------|-----------|--------------------|-------|---------|
| 1診 | 午前 | 大西 | 埜本 | 久我 | 林 | 兒玉 |
| | 午後 | 埜本 | 大西 | 久我 | 林 | 兒玉 |
| 2診 | 午前 | 高橋 | 高倉 | 山田 | 高村 | 福留 |
| | 午後 | 高橋 | 高倉 | 山田 | 高村 | 福留 |
| 3診 | 午前 | 担当医 | 担当医 | 角田 | 担当医 | 担当医 |
| | 午後 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 |
| 5診 | 午前 | 担当医(第1・3丸山) | 担当医 | 担当医 | 岡本 | 前岡 |
| | 午後 | 担当医(第1・3丸山) | 担当医 | 角田 | 担当医 | 担当医 |
| 6診 | 午前 | — | — | 脳血管内 治療外来 大西(宏) | 埜本 | 麻酔科 鈴木 |
| | 午後 | 脊椎・脊髄外来 久我 | 脊椎・脊髄外来 林 | 担当医 | — | 麻酔科 鈴木 |
| 7診 | 午前 | 神経内科 立花 | — | — | 内科 竈門 | 神経内科 上田 |
| | 午後 | 神経内科 立花 | — | — | 内科 竈門 | — |
| 脳ドック | | 埜本 | 埜本 | 久我 | 埜本 | 兒玉 |

※診察受付時間:月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 (H26.11)

連携協力医療機関のご紹介(No.66)

後藤医院

院長 後藤 淳郎

診療科目:内科・胃腸科・皮膚科

住所:加古郡稲美町国安 479

電話:079-492-0065

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|----|
| 午前(8:30～12:00) | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | / |
| 午後(17:00～19:00) | ○ | ○ | ○ | / | ○ | / | / |

後藤院長からのメッセージ

今後とも病診連携を密にして診療していきたいと存じます。



連携協力医療機関のご紹介(No.67)

戸田内科・リハビリテーション科

院長 戸田 和夫

診療科目:一般内科・神経内科・消化器内科・

リハビリテーション科

住所:明石市魚住町錦が丘 4-5-1

電話:078-947-5575

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|----|
| 午前(9:00～12:00) | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | / |
| 午後(16:00～18:00) | ○ | ○ | ○ | / | ○ | / | / |

戸田院長からのメッセージ

ボバースコンセプトに基づいた理学療法、作業療法、言語聴覚療法(言語・嚥下障害)などのリハビリテーション治療を行っております。

脳卒中学会専門医・リハビリテーション医学会専門医



お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参ください。紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参ください。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島間で無料送迎バスを運行しています。受診予約はかかりつけの診療所からいただけます。詳しくは地域医療連携室まで。駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。

